

2. リアハブのメンテナンス

2.1. リアアクスル

2.1.1. コスモス、キシリウム エキップ、クロスランド、クロスマックス エンデューロ、クロスマックス エンデューロ ディスク ホイールのリアアクスル
必要なツール

- 5 mm アレンキー
- 17 mm フラットレンチ
- 13 mm コーンレンチ
- 17 mm ソケット (トルクレンチ用)
- 5 mm アレンキー ソケット (トルクレンチ用)
- ロックタイト 243 スレッドロックタイプ

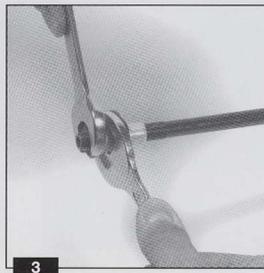
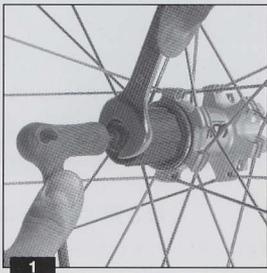
アクスルの取り外し

1. フリーホイールサイドのフォークサポートナットを、17 mm と 5 mm のアレンキーを使って取り外します。

注意：この時点で、フリーホイールボディを簡単に取り外すことができます。

2. アクスルを強く押しして、取り外します。

3. フォークサポートナットと拡張ベアリングサポートを、17 mm フラットレンチと 13 mm コーンレンチを使って緩めます。



アクスルの取り付け

アクスルを取り外すときは、ベアリングを交換するかどうかにかかわらず、拡張ベアリングサポートを交換する必要があります。

1. アクスルを、細い方の端を先にして、ハブボディのフリーホイールとは反対側から差し込みます。

2. ロックタイト 243 スレッドロックタイプを、フリーホイール側のフォークサポートナットのスクリュー部分に塗布します。

3. ナットの溝のある側を外側に向け、5 mm アレンキーソケットと 17 mm フラットレンチを備えたトルクレンチを使って、アクスルのフリーホイール側のフォークサポートナットを締めます (トルク：15 Nm)。

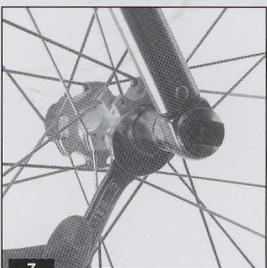
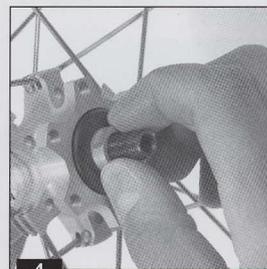
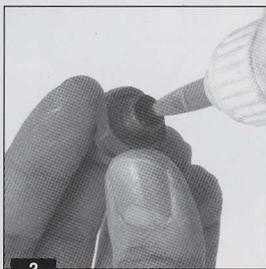
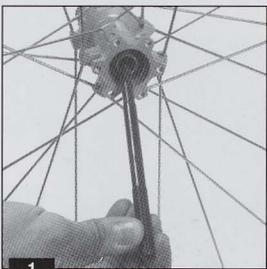
フリーホイールボディが正しくセットされ、十分に機能することを確認してください。

4. アクスルに接していない拡張ベアリングサポートを、ベアリングに接するまで締めます。その後、半回転緩めます。

5. クロスランドおよびクロスマックス エンデューロ ディスクの場合、マウンテンバイク ディスクホイール用 4.9 mm スペーサーを差し込みます。クロスマックス エンデューロの場合はマウンテンバイク ノンディスクホイール用 14.9 mm スペーサーを、コスモスおよびキシリウム エキップの場合は、ロードホイール用 10 mm スペーサーを差し込みます。

6. フォークサポートナットの滑らかな面とスクリュー部分の両方に、ロックタイト 243 スレッドロックタイプを塗って、ハブの位置が正しいことを確認しアクスルをねじ込みます。

7. ベアリング保護カバーをハブにつけて保持し、13 mm コーンレンチとトルクレンチ (17 mm ソケット付き) を使用して、フォークサポートナットを拡張ベアリングサポートに向かって 25 Nm トルクまで締めます。ベアリングは、このように調節されます。



注：ロード用とマウンテンバイク用のアクスルは長さが異なるため、ロード用の代わりにマウンテンバイク用 (およびその逆) を使用することはできません。

2.1.2. キシリウム SSC SL ツールドフランス用ホイールのリアアクスル

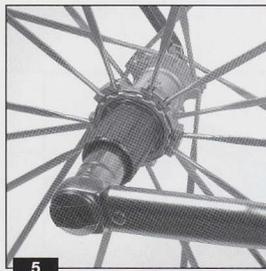
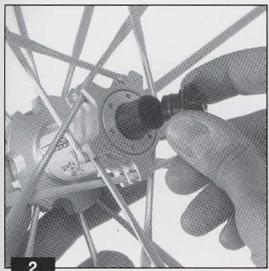
必要なツール

- 17 mm フラットレンチ
- 10 mm アレンキー
- トルクレンチ (17 mm ソケット付き)
- ハブレンチ M40123

1. ハブレンチ M40123 を使って、遊び調整ナットを 1 回転分緩めます。このとき、アクスルの端を 17 mm フラットレンチで押さえて、アクスルを再び取り付けるときにベアリングを傷つけないようにします。
2. フリーホイールの反対側のフォークサポートナットを外し、アクスルの内側に 10 mm アレンキーを差し込みます。
3. 17 mm フラットレンチを使って、フリーホイール側のアクスルの先のナットを緩めます。このとき、10 mm アレンキーでアクスルを押さえておきます。
4. フリーホイールの反対側からアクスルを取り外します。

注意：この時点で、フリーホイールボディを簡単に取り外すことができます。

5. アクスルを交換し、10 mm アレンキーとトルクレンチ (17 mm ソケット付き) を使って取り付けます (10 Nm トルク)。
6. フリーホイールの反対側のアクスルの先に、フォークサポートを取り付けます。
7. ホイールにカセットを取り付け、そのホイールをフレームに取り付けます。クイックリリースを締め、ハブレンチ M40123 を使ってベアリングの遊びを調節します。



2.2. コスモス、キシリウム エキップ、クロスランド、クロスマックス エンデューロ、クロスマックス エンデューロ ディスク ホイールのフリーホイールボディ

必要なツール

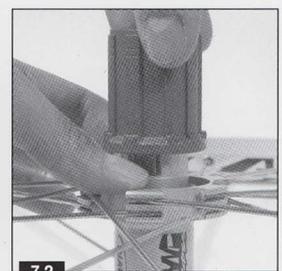
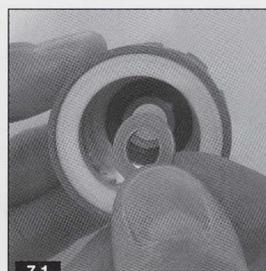
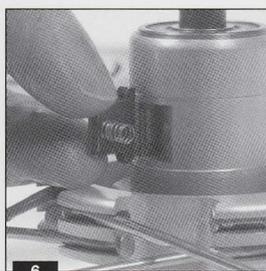
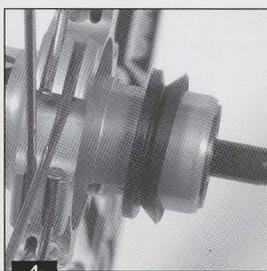
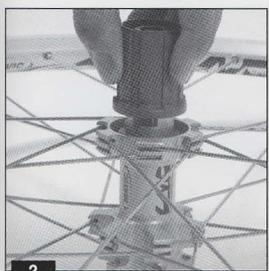
- 5 mm アレンキー
- 17 mm フラットレンチ
- 13 mm フラットレンチ
- 17 mm ソケット (トルクレンチ用)
- 5 mm アレンキー ソケット (トルクレンチ用)

このタイプのハブでは、フリーホイールボディの交換の前に、アクスルを取り外す必要はありません。

1. 17 mm フラットレンチと 5 mm アレンキーを使って、フリーホイール側のフォークサポートナットを取り外します。
2. FTS-L フリーホイールボディを以下の手順で取り外します。
 - 2.1. FTS-L フリーホイールボディを外側へ、それ以上動かなくなるまで (約 4 mm) 引っ張ります。
 - 2.2. 爪とスプリングを押さえながら、FTS-L フリーホイールボディを回し、ハブアクスルからそっと引き抜きます。

注意：FTS-L フリーホイールボディを分解する際、ラチェットの爪とスプリングは固定されていないため、飛び出す恐れがあります。爪を手で抑えておくと、飛び出すのを防ぐことができます。

3. スプリングと爪を取り外し、クリーニングします。
4. 必要であればリップシールを交換し、リップを外側に向けてハブのノーズに取り付けます。マヴィックミネラルオイル M40122 をリップに塗ります。
5. FTS-L フリーホイールボディキットの内側のコグ部分に注油します (マヴィックミネラルオイル M40122 を、ラチェットの目盛り 3 個分まで注ぎます)。
6. スプリングと爪を組み立て (スプリングを爪の中央部にあるピンに合わせる) ます。スプリングと爪を組み立てたものを、アクスルに触れるように丸い側に取り付けます。そして、組み立てた爪 / スプリングを旋回させ、正しく動くことを確認します。
7. FTS-L フリーホイールボディキットを以下の手順で取り付けます。
 - 7.1. スペーサーワッシャー M40067 (キットに 10 個付属) を FTS-L フリーホイールボディの内側に入れます。このスペーサーワッシャーがないと、フリーホイールボディが正しく機能しません。
 - 7.2. 手でローの位置で爪を押さえながら (スプリングを押さえて)、FTS-L フリーホイールボディを取り付けます。
8. 手順 2.1.1. に従って、アクスルキットを取り付けます。



フリーホイールボディは、年に 1 - 2 回、またはノイズが発生したら、注油することをお勧めします。注油の手順は上記のとおりです。